

平成 30 年 12 月 4 日

ホ ク ト 生 物 科 学 振 興 財 団
H o k u t o F o u n d a t i o n f o r B i o s c i e n c e
平 成 3 0 年 度 研 究 奨 励 金 助 成 者 一 覧

- 1.果樹炭疽病の防除にむけた多犯性炭疽病菌の潜在感染を介した感染機構の新規解明
信州大学 学術研究院（農学系）微生物植物相互作用学研究室
助教 入枝 泰樹
- 2.蚕の眠時における刺激後の頭部位置制御器・重心制御器のモデル化に関する研究
信州大学 繊維学部 機械・ロボット学科 バイオエンジニアリングコース
助教 岩本 憲泰
- 3.白山高山帯・亜高山帯における菌類の分布と多様性の変遷史-古菌類地理学の確立に向けて-
千葉科学大学 危機管理学部 環境危機管理学科
講師 糟谷 大河
- 4.担子菌ステロールを用いたピロリ菌増殖制御による胃癌防御
信州大学 医学部 医学科 分子病理学教室
講師 川久保 雅友
- 5.社会的敗北ストレスモデルを用いて *Hericium erinaceus* の統合失調症治療可能性を探る
東京都医学総合研究所 精神行動医学研究分野 統合失調症プロジェクト
協力研究員 鈴木 一浩
- 6.神経活動依存的な髄鞘形成の分子機序解明とその応用を目指す研究
東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 遺伝子細胞検査学分野
准教授 鈴木 喜晴
- 7.モータータンパク質を標的としたオプトバイオテクノロジーの確立
北海道大学 電子科学研究所 スマート分子材料研究分野
助教 松尾 和哉
- 8.小胞体ストレス応答反応の解析から挑む「過食」の分子メカニズム
金沢医科大学 総合医学研究所 生命科学研究領域 細胞医学研究分野
助手 赤井 良子

9.全成分回収型クロマトグラフの開発とカキシメジ・クサウラベニタケ成分解析への応用

立命館大学大学院 薬学研究科 臨床分析化学研究室

准教授 井之上 浩一

10.染色体工学技術を用いたきのこ新規生理活性物質の同定

鳥取大学 染色体工学センター

助教 大平 崇人

11.最先端高速モノアミン蛍光イメージング測定による精神疾患メカニズムの解明

筑波大学 人間系

特任助教 小澤 貴明

12.冬虫夏草菌の感染メカニズムの解明と病原性因子の特定

東京理科大学 基礎工学部 生物工学科

准教授 清水 公德

13.*Hypsizygus marmoreus* を用いたゴム分解メカニズムの解明

関東学院大学 理工学部 生命科学コース

准教授 清水 由巳

14.次世代がん免疫療法を指向した飽和脂肪酸による骨髄由来免疫抑制細胞制御機構の解明

大阪大学大学院 薬学研究科 附属創薬センター ワクチン・免疫制御学 (BIKEN) 共同研究講座

特任准教授 立花 雅史

15.加熱・非加熱食品蛋白に対するマスト細胞応答の解析とアレルギー性の評価

金沢大学 医薬保健研究域 薬学系 衛生化学研究室

助教 長田 夕佳

16.カロテノイドのシス異性化を促進するキノコの探索と機序解明

名城大学 理工学部 教養教育学科 化学教室

助教 本田 真己

17.B細胞への分化運命を決定するエンハンサー制御機構の解明

東京理科大学 生命医科学研究所 免疫生物学研究部門 伊川友活研究室

助教 薬師寺 那由他

18.ネオアンチゲンを標的としたがん免疫療法並びに抗腫瘍効果の評価方法の確立

信州大学医学部附属病院先端細胞治療センター

副センター長 柳沢 龍

19.日本産海浜性シロホウライタケ属菌について

神戸学院大学附属高等学校 理科部

和田 匠平